



2023年3月31日

マツダ、「AUTOMOBILE COUNCIL 2023」に出展 —「ロータリーエンジンの可能性の追求と新しい価値への挑戦」をテーマに展示—

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、4月14日(金)から4月16日(日)にかけて幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区)で開催される「AUTOMOBILE COUNCIL 2023(オートモビル カウンシル)」に出展し、日本初公開となる「MAZDA MX-30 e-SKYACTIV R-EV(エムエックス サーティー イースカイアクティブ アールイーブイ)」を含む4台を展示します。



「マツダ コスモ AP」



「MAZDA MX-30 e-SKYACTIV R-EV(欧州仕様車)」

AUTOMOBILE COUNCIL は、2016年から開催されている「日本に自動車文化の創生を図ること」を目的とした往年の名車と最新モデルが一堂に展示されるイベントです。「日本に自動車文化を育みたい」という共通の想いを持つマツダは7回目の出展となります。

今回の出展テーマは、「ロータリーエンジンの可能性の追求と新しい価値への挑戦」です。

1967年にマツダが量産化に成功したロータリーエンジンは、マツダを象徴する技術であり、「飽くなき挑戦」の精神で、半世紀以上に渡って、ロータリーエンジンの可能性の追求と新しい価値への挑戦を続けてきました。

マツダブースでは、公害対策や環境など、自動車に対する社会的要求が高まった1970年代に、排ガス規制の先陣を切って投入した「マツダ コスモ AP(Anti Pollution)」や、マルチフューエルに対応可能なロータリーエンジンの特性を活かし、燃料多様性に挑戦した「マツダ RX-8 ハイドロジェン RE」を展示いたします。

また、必要とされる出力性能をコンパクトなユニットで実現できるロータリーエンジンの特徴を活かし、ロータリーエンジンを発電機として使用するプラグインハイブリッドモデル「MAZDA MX-30 e-SKYACTIV R-EV(欧州仕様車)」を国内で初めてお披露目いたします。

マツダは2030年に向け、「ひと中心」の思想のもと人を研究し続け、人々の日常や移動することの感動体験を創造し、誰もが生き活きと暮らす「愉しさ」と「生きる喜び」を届けていくことを目指してまいります。

■マツダブース出展内容（予定）

展示車両	マツダ コスモ AP
	マツダ RX-8 ハイドロジェン RE
	MAZDA MX-30 e-SKYACTIV R-EV(欧州仕様車)(日本初公開)
	マツダ MX-81

■AUTOMOBILE COUNCIL 2023 開催概要

開催日時 2023年4月14日(金)～16日(日)
会場 幕張メッセ
テーマ CLASSIC MEETS MODERN & FUTURE
イベント公式サイト <http://automobile-council/>

以 上